

藤沢市道路台帳平面図データ電子納品要領（第2版）

令和2年6月

1. 目的

本仕様は、藤沢市が発注する道路台帳補正のための測量成果の標準化をはかることで、道路台帳補正の効率化をはかるとともに、道路台帳図データの精度向上を目指すことを目的としている。

2. 要旨

本仕様は、現地測量により補正箇所平面図を作成する作業の一環として作られる、地形、地物等の数値データの納品形式を定めたものである。工程別作業区分順序は、以下の通りとする。（藤沢市公共測量作業規程の数値地形測量に準ずる）

- ① 作業計画
- ② 基準点の設置
- ③ 細部測量
- ④ 数値編集
- ⑤ DXF データファイルの作成
- ⑥ 補正箇所図作成
- ⑦ 成果品の整理

3. 貸与資料

道路台帳補正を実施するにあたり、補正箇所の道路台帳図データを CD-ROM、DVD 等の電子媒体にて貸与する。

- 藤沢市道路台帳図データ フォーマット形式 DXF（バージョン：AC1027、座標系：日本測地系 2011 平面直角座標IX系）

4. 成果品

道路台帳補正業務の成果品は、以下のとおりとする。

- ① 補正箇所 DXF データ（バージョン：AC1027、座標系：日本測地系 2011 平面直角座標IX系）
- ② 補正箇所平面図（出力図）

補正箇所 DXF データは、6. ファイルの命名に基づき「道路台帳補正」と「道路施設等台帳」の2ファイルを納品する。

ウイルスチェックを行い、CD-ROM、DVD 等の電子媒体に保存し納品する。

補正箇所平面図（出力図）は、路線ごとに道路台帳補正のデータを出力したものを納品する。（道路施設等台帳は出力不要）

5. フォルダ構成

成果品は、図1に示されるフォルダ構成とする。電子媒体ルート直下には、DXF を作成したソフトウェア名、ウイルスチェック内容等を記入したテキストファイルを置く。

補正箇所の DXF データは、「DATA」フォルダの下に置く。

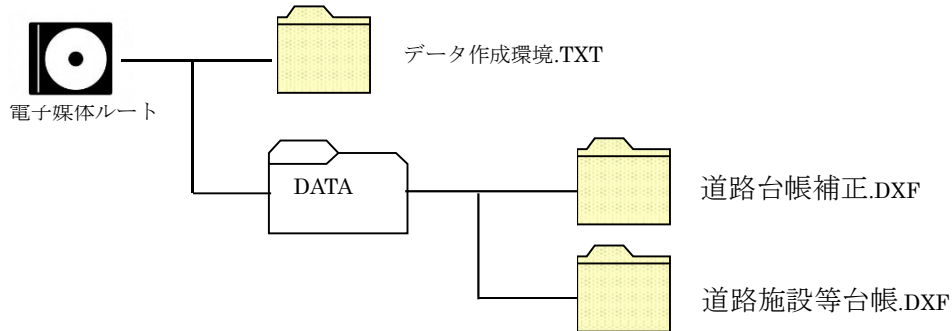


図1 フォルダ構成

データ作成環境ファイルには、以下の内容を明記する（書式は自由）。

- ・ DXF を作成したソフトウェア名、バージョン
- ・ ウィルスチェックに使用したウイルス対策ソフト名、ウイルス定義年月日
- ・ ウィルスチェック年月日

6. ファイルの命名

DXF データのファイル名は、図2に従うものとする。

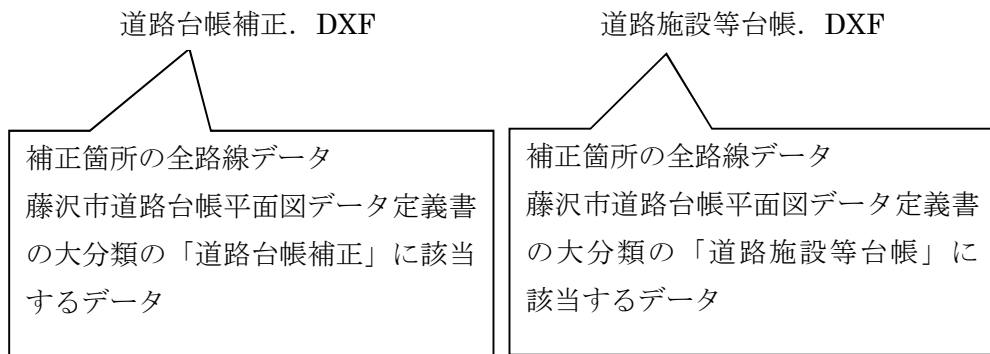


図2 ファイルの命名

7. 電子媒体に貼るラベルについて

成果物の使用媒体に用いるラベルについては、以下の各項目に従うものとする。

- 媒体のラベルには、以下のような情報を明記する。
 - 1) 業務名称
 - 2) 作成年月
 - 3) 受注者名
 - 4) DXF データのファイル数
- 媒体を入れるプラチックケースのラベルの背表紙には、業務名称、作成年月日を横書きで明記する。

8. 作業内容

(1) DXF データファイルの作成

編集した補正箇所データを、DXF 形式に変換をする。DXF のデータ構成は、藤沢市道路台帳平面図データ定義書に定める。

DXF には、多数の派生バージョンがあるため、データ編集に着手する段階でサンプルの DXF を藤沢市に提出し、検査を受けることとする。また、側溝引き出し線は、通常の直線で作図する（引き出し線や寸法線の作図機能を使わない）。

9. その他

(1) 疑義及び作業報告

この要領に記載のない事項、疑義を生じた事項について藤沢市担当者と協議のうえ作業をすること。

(2) データの取扱い

道路台帳平面図のデータに係わる著作権は、藤沢市に帰属するものとする。藤沢市の承諾なくして、貸与したデータを複製、加工、送信、保存等をおこなわない、また、いかなるデータベースへの利用もしてはならないものとする。

藤沢市道路台帳平面図データ電子納品要領 改訂履歴

番号	作成年月日		変更箇所	備考
初版	2019年8月	令和元年	-	-
第2版	2020年6月	令和2年	4. 成果	詳細については、別紙 電-001参照
			6. ファイルの命名	詳細については、別紙 電-001参照

○藤沢市道路台帳平面図データ電子納品要領（第2版）新旧対象表

概要：道路台帳平面図作成にあたり成果作成のための基準

項目	内容	新	旧
4. 成果	「道路台帳補正」と「道路施設等台帳」の2ファイルを納品に修正	<p><u>補正箇所DXFデータは、6. ファイルの命名に基づき「道路台帳補正」と「道路施設等台帳」の2ファイルを納品する。</u></p> <p>ウイルスチェックを行い、CD-ROM、DVD等の電子媒体に保存し納品する。</p> <p><u>補正箇所平面図（出力図）は、路線ごとに道路台帳補正のデータを出力したものを納品する。（道路施設等台帳は出力不要）</u></p>	DXFデータは、ウイルスチェックを行い、CD-ROM、DVD等の電子媒体に保存し納品を行う。
6. ファイルの命名	路線ごとのファイル作成から全路線のファイル作成に修正	<p><u>DXFデータのファイル名は、図2に従うものとする。</u></p> <p>道路台帳補正. DXF</p> <p>道路施設等台帳. DXF</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40%;"> <p><u>補正箇所の全路線データ</u> 藤沢市道路台帳平面図データ定義書の大分類の「<u>道路台帳補正</u>」に該当するデータ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 40%;"> <p><u>補正箇所の全路線データ</u> 藤沢市道路台帳平面図データ定義書の大分類の「<u>道路施設等台帳</u>」に<u>該当するデータ</u></p> </div> </div> <p>※全路線をファイルに収める。</p>	<p>DXFデータのファイル名は、以下の各項目に従うものとする。</p> <p>ファイル名は、以下の規則を原則とし、図2に従うものとする。</p> <p>1) 半角英数字で記述することを原則とする。</p> <p>2) 図1の「○○○」の部分には、補正箇所番号を入れる。</p> <p>3) 図1の「×××」の部分には、路面標示、発光紙を入れる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>○○○. DXF</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px;"> <p>補正箇所番号 数字3桁： (先頭0埋)</p> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>×××. DXF</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px;"> <p>路面標示 .DXF 発光紙.DXF とし、作成したデータ格納する</p> </div> </div> </div> <p>各路線ごとにファイルに収める</p>